

第32期第1回京都市社会教育委員会議の模様を マナビィがレポート！



平成27年8月3日（月）午後3時～5時、京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）で、第32期京都市社会教育委員会議の第1回目となる会議が開かれました。

第1回目の会議では、自己紹介や今後の会議の進め方について議論しました。
会議の模様をわたくしマナビィがレポートします！

出席委員（17名のうち12名）

五十音順

井上 章一 委員，井上 満郎 委員，大八木 淳史 委員，佐伯 久子 委員，坂本 香代子 委員，
白井 皓大 委員，新家 忠弘 委員，鈴木 ちよ 委員，西脇 悦子 委員，橋元 信一 委員，
森 清顕 委員，安成 哲三 委員

■ 在田 正秀 教育長の挨拶



■ 門川 大作 市長のメッセージを披露

■ 第32期委員の自己紹介

○ 井上 章一 委員 国際日本文化研究センター教授・副所長



西京区にある国際日本文化研究センターに勤めています。

41歳から趣味でピアノの練習を始めたのですが、近所には迷惑がられているようです（笑）。一生涯学び続けることは難しいなあと日々かみしめています。

井上委員は、建築史・意匠論を専門に研究されているほか、美人論・男性論・関西文化論・日本文化論など様々なジャンルにまたがる著書を多数執筆しておられます。



○ 井上 満郎 委員 京都市歴史資料館長，京都市埋蔵文化財研究所長， 京都産業大学名誉教授

京都市歴史資料館長，京都市埋蔵文化財研究所長を務めています。大学時代に日本歴史を専攻して以来、日本の歴史や文化を研究してきました。これまでの研究で培ったことが、京都市の社会教育施策等を推進するうえでお役に立てればと考えています。



○ 大八木 淳史 委員 元ラグビー日本代表，学校法人芦屋学園理事長



ラグビー選手として長らく活動した後、大学院で政策科学を学び、スポーツを社会文化的な観点から研究してきました。現在は、芦屋学園理事長と中学・高等学校の校長として、学園の経営に苦戦する日々です。

精一杯頑張っ、出身地である京都市のために何かできればと思っています。

○ 佐伯 久子 委員 京都ユネスコ協会会員



京都ユネスコ協会会員のほかに、昨年度から京都市地域女性連合会の会長をしています。地域では、奉仕活動で子どもたちと関わっています。委員の皆様方の多様な御意見から私自身も学び、学んだことを地域に発信していきたいと思っています。

○ 坂本 香代子 委員 京都市小学校長会副会長・京都市立安井小学校長



右京区の南にある安井小学校の校長をしています。本校は、児童数300人程で、来年創立80周年を迎えます。幸せなことに、地域の方々から学校を愛し、子どもたちを本当に大切にしてくださいという環境の中で、学校教育を進めています。

社会教育における学校の役割は、地域を愛して誇りに思うような子どもを育てることではないでしょうか。皆様のいろいろな御意見をもとに、社会教育における学校のあり方について、考えを深めていきたいと思っています。

○ 白井 皓大 委員（新任） 市民公募委員



現在、大学四回生で、生涯教育学を専攻しています。卒業論文では、ゲストハウス（ユースホステルの個人経営版のような宿泊施設）に注目し、そこに泊まる人々が行う体験や学びについて調査する予定です。

これまで、青少年活動センターでのボランティア活動などで、京都市の社会教育・生涯学習と関わってきました。大学生の視点から発言できればと思っています。

○ 新家 忠弘 委員（新任） 平成26年度京都市PTA連絡協議会会長

平成26年度は京都市PTA連絡協議会会長、今年度からは、人づくり21世紀委員会幹事長という立場で活動しています。

小学生の子どもを持つ保護者の立場から、社会教育に関して発言できればと考えています。



○ 鈴木 ちよ 委員（新任） 市民公募委員



大学院のビジネス研究科で、MBA（経営学修士）を取得するために勉強しています。茨城県出身です。大学からは東京に出て、大学卒業後は、出版社で編集者として働いていました。4年前に京都へ移住し、今春までは大学職員をしていたのですが、自分自身が学びたいと強く思うようになり、大学院に入学しました。

活字と教育ということに非常に興味を持っています。市民委員の立場から発言することができればと思っています。

公募委員お二人の
フレッシュな御意見に期待！！



○ 西脇 悦子 委員 京都市地域女性連合会相談役



昨年まで、京都市地域女性連合会の会長を14年間務め、現在は同会の相談役をしています。地域女性連合会は、生涯学習団体であり、みんなが一生自発的に学び続けるという思いで活動しています。また、子どもたちとも積極的に関わり、「子どもを共に育む京都市民憲章」（平成19年2月制定）の策定や同憲章の啓発活動にも携わってきました。

皆様の御意見から学んだことを地域へ発信していきたいと考えています。

○ 橋元 信一 委員（新任） 日本労働組合総連合会京都府連合会会長

近年、中学校や高等学校を卒業して働く若者たちからの労働相談件数が増加しています。そこで、社会教育の中で、社会へ出る前の子どもたちに対し、社会へ出た後につまずかないよう働きかけていくことが必要だと考えます。それを実現する道筋の力になればと思っています。



○ 森 清頭 委員（新任） 清水寺執事補、上智大学グリーンケア研究所非常勤講師



普段はお寺の寺務・法務等をしてしていますが、上智大学で死生学や宗教学も教えています。

お寺は「祈りの場」ではありますが、多様な「学びの場」という側面も持っています。例えば、修学旅行生が学習の一環で訪れますし、大学の講義の題材としても活用されています。このような「学びの場」で皆様の学びをお手伝いする者の立場から、社会教育委員としてもお手伝いできればと思っています。

森委員は「京都観光おもてなし大使」としても御活躍中です！



○ 安成 哲三 委員 総合地球環境学研究所所長

北区上賀茂にある総合地球環境学研究所（「地球研」）の所長をしています。「地球研」では、単なる研究のための研究ではなく、特に社会との連携を大切にしながら、地球環境を良くするため、地域の環境を含めた地球環境学の研究を行っています。

社会教育委員としても、様々な形でお役に立てればと考えています。



当日御欠席の

稲垣 恭子委員（新任、京都大学大学院教育学研究科教授）、

齊藤 修委員（株式会社京都新聞ホールディングス顧問）、

鈴鹿 可奈子委員（株式会社聖護院ハツ橋総本店専務取締役）、

園部 晋吾委員（新任、NPO 法人日本料理アカデミー地域食育委員会委員長、山ばな平八茶屋若主人）、

吉川 左紀子委員（京都大学こころの未来研究センター教授・センター長）

には、次回以降の御出席の時に自己紹介をしていただきます。

■ 委員の職務・会議規則等について

委員の職務・定数・任期及び会議規則等について説明がありました。

■ 議長・副議長の選出

井上満郎委員に議長，西脇悦子委員に副議長をとの推薦があり，全会一致で決定しました。

○ 井上 満郎 議長

社会教育委員会議には，多彩な分野で御活躍の委員の皆様が御参加されています。私の仕事は，皆様からの御意見をどのように引き出すかということになるかと思えます。



○ 西脇 悦子 副議長

私自身も学習しながらですが，議長のお手伝いのできればと思っています。

■ 開 会

■ 議事ー1 会議の公開について

会議は原則として公開し，市民の傍聴を認めること，また，会議の摘録を公開することについて，合意しました。

■ 議事ー2 第32期の審議テーマ等について

(事務局から)

- ・ 前期に引き続き『はばたけ未来へ！京(みやこ)プラン』の着実な推進(3)～「学びのまち・京都」の実現に向けて～」を第32期を通しての審議テーマとして提案します。
- ・ 本市の生涯学習は，平成23年度から10年間を計画期間とした京都市基本計画(「はばたけ未来へ！京プラン」)を基本指針と位置付けており，今年度は前期5年間の最終年度にあたります。今期は，本計画の前半期と後半期とをつなぐ重要な折返しの時期であり，また，これまでに御審議いただいた内容の進捗状況等を確認・点検する必要があることから，具体的な施策や取組について引き続き御審議いただきたいと考えています。

○ 井上 満郎 議長

「はばたけ未来へ！京プラン」も10年の計画期間のちょうど中間に差し掛かります。計画期間終了までの5年で，更なる施策の推進を図るため，審議を進めていきたいと思えます。

事務局案について，委員の皆様の合意を得ました！



■ 議事ー3 「京(みやこ)まなびミーティング」について

「生涯学習の理念」を広く市民と共有し，市民ぐるみで生涯学習のまちづくりを進める機運を高めていくため，社会教育委員による講演・研修・授業等を行う「京(みやこ)まなびミーティング」について，市内各所で実施しています。今期も引き続き実施していくことで合意しました。

○ 井上 満郎 議長

委員の皆様方がお持ちの御見識を，様々な場所でお話しいただいています。

今後もより一層事業を発展させ，より良いものにしていくため，本会議でも様々な検討を加えながら進めていきたいと思えますので，御協力をよろしく願います。

これまでに実施したミーティングのレポートはここから読めるよ↓↓。
<http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/category/180-8-2-0-0-0-0-0-0-0.html>



■ 議事-4 全国社会教育研究大会（大分大会）の出席者について

「互いに助け合い支え合う『地域力』を高める社会教育の再生」をテーマに、10月7日から9日の3日間の日程で大分県大分市において開催されます。



後日、井上議長と相談のうえ、白井皓大委員に御出席いただくことになりました。

■ 報告 平成27年度 指定都市社会教育委員連絡協議会について

7月3日に岡山市で開催され、本市からは井上満郎議長に御参加いただき、土曜日の教育支援活動について、本市の取組を発表していただきました。

○ 井上 満郎 議長

千葉市・静岡市・名古屋市・神戸市から提案された協議題を中心に審議しました。本市からは、名古屋市提案の協議題「土曜日の教育支援活動」について、「みやこ子ども土曜塾」の取組を含め、京都という地域の特性を活かしながら多面的な教育支援活動を展開していることを報告しました。

■ 主催事業 及び 刊行物等の案内・説明



■ 閉会〔井上議長〕

■ 閉会挨拶

中村公紀 理事・生涯学習部長から挨拶がありました。

■ 「平安京創生館」施設見学

議事終了後、京都アスニー1階に開設されている「古典の日記念 平安京創生館」の見学をしました。



平成18年に、平安京を身近に体験できる施設としてオープンした平安京創生館。平安京の1/1000の復元模型から当時のまちの様子を一望できるほか、「平安時代のくらしと文化 体験コーナー」では、平安貴族の衣装を着て記念撮影ができるなど、魅力満載！！

詳しくは、[こちら](#)を御覧ください。

